

令和4年度 経営発達支援事業 評価・見直し結果報告書

1. 評価機関名 えんがる商工会 経営発達支援事業評価委員会
 2. 付 議 日 令和5年3月28日
 3. 開 催 場 所 丸瀬布コミュニティセンター
- (1) 外部有識者 遠軽町商工観光課 課長 長原 裕一
遠軽信用金庫丸瀬布支店 支店長 白土 浩一
- (2) 商工会 会 長：伊藤 友彦
副 会 長：山崎 幸治
〃 : 渡部 正騎
青 年 部 長：中野 年雄
事 務 局 長：森 範雄
経 営 指 導 員：宇野 智紀
補 助 員：梶 佑太郎

4. 内 容

事業評価シートを評価委員へ事前送付し意見を賜り、下記に記載する。

・経営者の高齢化や自分の代で廃業を検討している事業者にとって、新しいことに挑戦しようということが難しいため、挑戦したいという事業者を掘り起こして進めていく姿勢はいいと思われる。

特に持続化補助金を始めとした補助金申請支援を行うことができ、地域企業に対する支援ができていることも評価ができ、今後とも積極的な支援をお願いしたい。

・白滝の黒曜石が道内2件目の国宝に答申されたことから、ガイドマップの作成や新たな商品開発などを地元企業、商工会、商工会議所、観光協会、自治体が連携して推進するのも地域振興の一助となると考えられる。

・地域金融機関としても事業計画策定や事業承継等を推進しているので、商工会と連携して進んでいきたいと考えてます。

上記のとおり各有識者から評価・要望等が挙がり、令和4年度経営発達支援計画評価委員会を閉会した。